(公社) 熊本県理学療法士協会 会 長 坂崎 学術部部長 宇野 晃輔 研修班班長 富田 惇

# 令和7年度「第105回学術研修会(オンライン研修会)」のご案内

テーマ:運動による脳の若返りと脳損傷後の神経修復

講師:田中貴士先生

(神戸大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション科学領域・准教授)

日 時: 令和7年 6月29日(日) 10:00~11:30 (90分)

形 式:zoomによるオンライン研修会

対 象:理学療法士、作業療法士、その他医療関連職種

定 員:90名(定員になり次第締め切らせていただきます)

会 費:熊本県理学療法士協会会員 2,000 円 / 非会員 6,000 円

(日本理学療法士協会員でも、熊本県士会員以外の皆様は非会員価格になります)

単 位:①登録理学療法士更新⇒区分:4 49 理学療法の基礎領域1.5ポイント

② 認定/専門理学療法士 更新 ⇒ 研修会 1.5点

【お申し込み】

### 日本理学療法士協会 会員

熊本県士会 2,000円

県外会員 6,000円

日本理学療法協会ホームページもしくはアプリよりお申し込みください。

セミナー番号 142119 ←セミナー検索画面で入力し検索ください。

申込期日: クレジットカード(6 月19 日)/口座振替(5 月19 日)/現金振込(5 月29 日)

※お申し込み後は、協会登録のメールアドレスに自動返信メールが配信されます。

## 日本理学療法士協会 非会員

非会員 6,000 円

下記 URL またはQR コードよりお申し込みください。

https://forms.gle/VJwsTPj571u1rPNFA

申込期日後に受講の可否、お支払先(口座振り込み)をメールにてご連絡します。

申込期日:5月29日

※お申し込み時に入力されたメールアドレスに自動返信メールが配信されます。



問い合わせ先:社会福祉法人恩賜財団 済生会みすみ病院リハビリテーション部 橋本 翔 hashimoto.s167@gmail.com

## 熊本県理学療法士協会 第 105 回学術研修会 『運動による脳の若返りと脳損傷後の神経修復』

#### 【研修会内容】

脳の損傷は深刻な機能障害を引き起こし、自立した生活を困難にします。脳や脊髄の神経回路を修復することで機能回復が可能ですが、成体の神経修復力は乏しく、老化によってさらに低下します。本研修会では、中枢神経の修復力低下の原因を解説し、機能回復を促す治療法やリハビリテーション戦略を提示します。また、運動による脳の若返り効果に焦点を当て、私たちの実験マウスを用いた最新の研究成果を紹介します。

#### 【講師紹介】

田中 貴士(たなか たかし) 先生 (神戸大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション科学領域・准教授)

## 【略歴】

2006年 熊本機能病院 総合リハビリテーション部・理学療法士

2012 年 日本学術振興会・特別研究員(DC1)

2014年 近畿大学 東洋医学研究所 分子脳科学研究部門・助教

2017 年 大阪大学大学院 医学系研究科 分子神経科学·特任研究員

2017年 金沢医科大学 医学部 解剖学Ⅱ・助教

2021年 金沢医科大学 医学部 解剖学Ⅱ·講師

2022年 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科・講師

2024年 熊本保健科学大学 保健科学部 リハビリテーション学科・准教授

2025 年 神戸大学大学院 保健学研究科 リハビリテーション科学領域・准教授(現在)

## 【所属学協会】

日本理学療法士協会 日本基礎理学療法学会 日本神経理学療法学会

日本理学療法教育学会 日本神経科学学会 日本解剖学会

Society for Neuroscience コ・メディカル形態機能学会 脳機能とリハビリテーション研究会

## 【受賞】

2017年 第24回脳機能とリハビリテーション研究会学術集会 優秀発表賞

2019 年 第 4 回基礎理学療法学 夏の学校 Impressive Presenter 賞

2019年 第 18 回コ・メディカル形態機能学会 学会奨励賞

2020年 令和2年度金沢医科大学北辰同窓会 研究奨励賞

2020年 第24回日本基礎理学療法学会学術大会 奨励賞

2021年 2021年度金沢医科大学医学会 論文表彰

2022年 2022年度金沢医科大学医学会 論文表彰

2023 年 第 25 回熊本県理学療法士学会 学会長賞

2023年 令和5年度肥後医育振興会 学術奨励賞

2023 年 第 27 回日本基礎理学療法学会学術大会 優秀賞

2024年 2023年度基礎理学療法学 最優秀論文賞

#### 【関連論文】

- ·田中 貴士, 他. 基礎理学療法学 26: 11-20, 2023; 25: 43-49, 2022
- Tanaka T, et al. Neurorehabilitation and Neural Repair 34: 558-570, 2020
- · Tanaka T, et al. Cell Death & Disease 4: e567, 2013

